

取扱説明書

重要項目

この取扱説明書には下記のマークをつけています。

**危険**

重大な事故になります。

**警告**

重大な事故の原因となります。

**注意**

けがや器具損傷の原因となります。

**特に読んでいただきたい内容**

※第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。

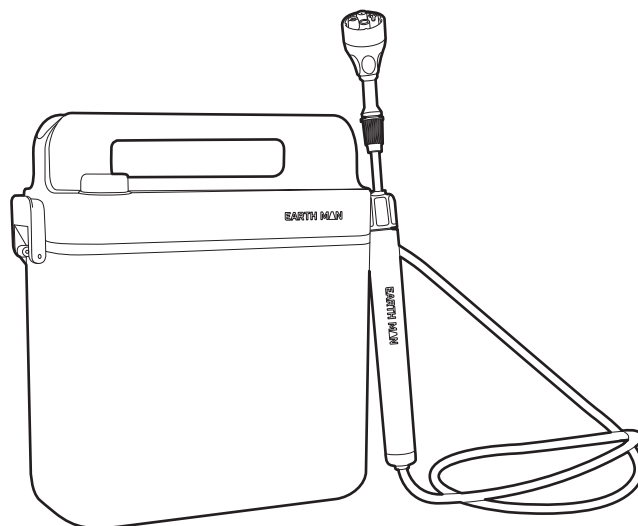
ご使用前に本紙最終ページ「保証規定」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。また取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

LINE登録で便利な機能が使える!

- ・スマートフォンで取扱説明書が読める
- ・使い方の動画が見れる
- ・商品の詳細が確認できる

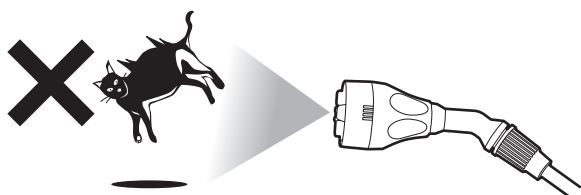
LINE登録はコチラ!

高儀LINE公式アカウント @974jipyk



安全上のお知らせ

- 製造時の作動テストのため開梱したとき製品内に少量の水が残っている場合があります。
- 有機溶剤が多く含まれるトレファノサイド・ゴーゴーサン・スタム・DDVP等は使用できません。(故障・破損の原因)
- 人や動物に向けて使用しないでください。



畑や庭木等の消毒・除草剤散布に



用 途

畑や庭木等の消毒・除草剤散布に使用することができます。

身体にフィットして取り回しやすい独自形状で、持ち運びの負担を軽減します。

一回の電池交換で最大約30時間の運転が可能です。

※ご使用開始前やお手入れ等の際にはこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

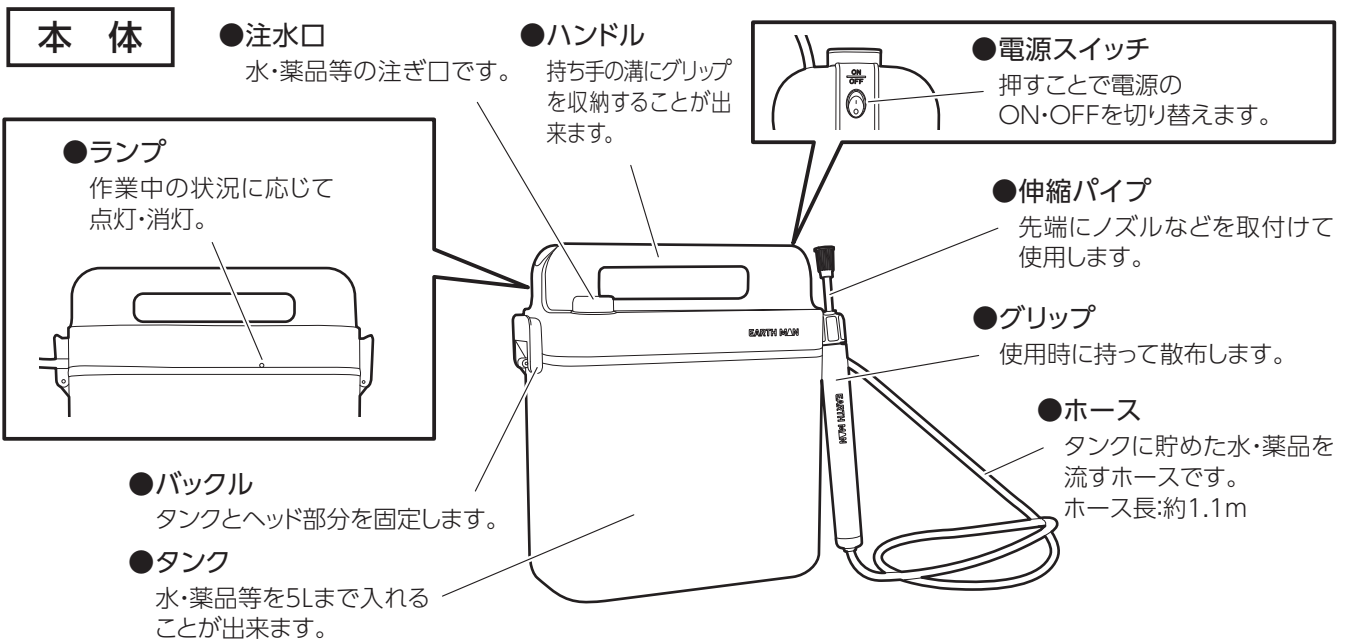
<能力>総噴射量：ストレート/約810ℓ 噴霧/約720ℓ 縦・横拡散/約900ℓ (4WAYノズル使用時)

ストレート/約900ℓ 噴霧/約720ℓ (2WAYノズル使用時)

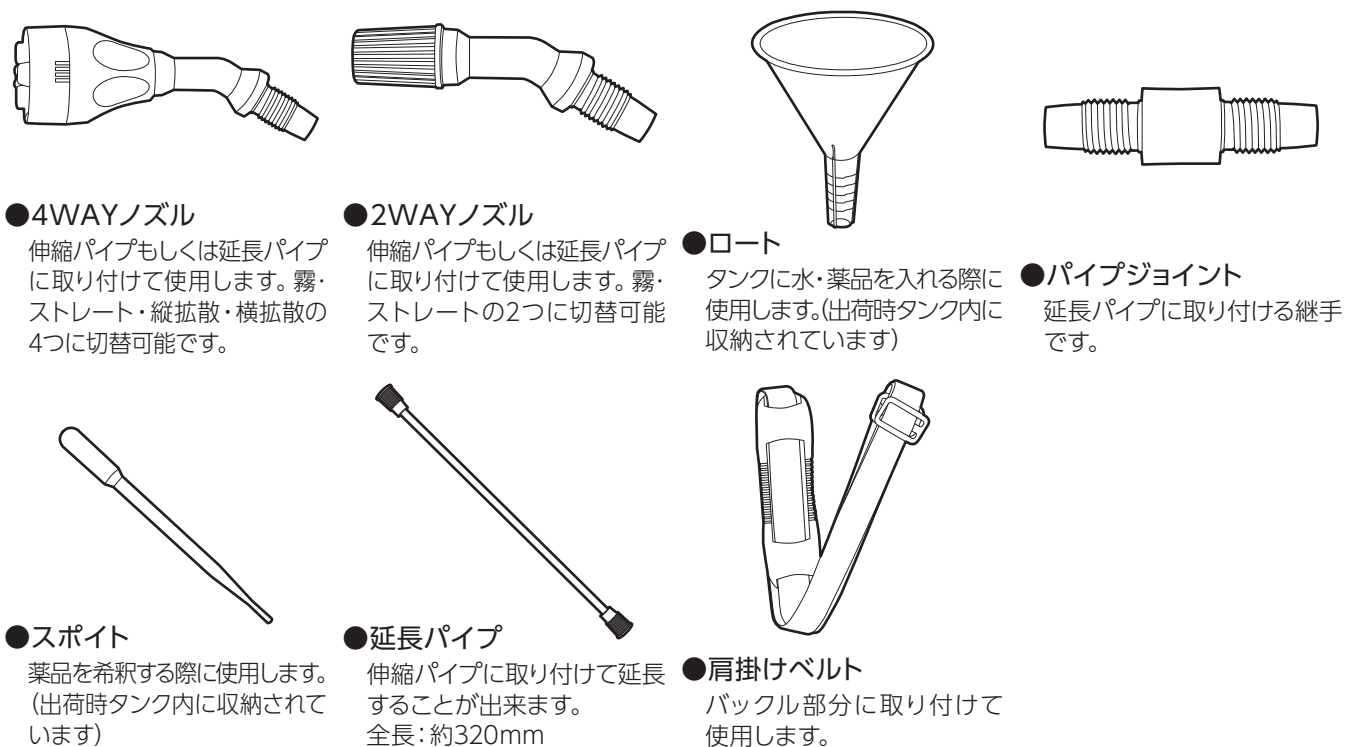
※新品乾電池を使用した際の作業量目安 (周囲温度20℃)

※数値は目安です。使用状況・条件により異なります。

各部の名称・セット内容



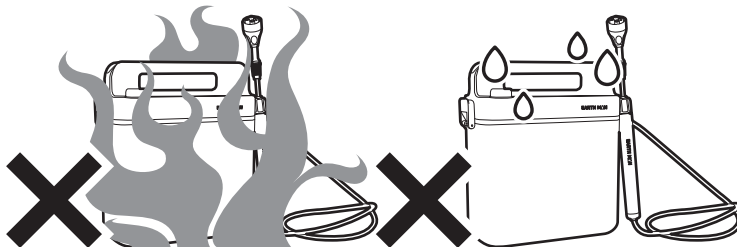
付属品



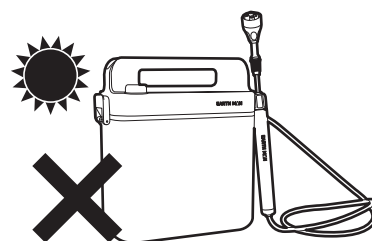
ご使用になる前に

⚠ 警告 重大な事故の原因となります。

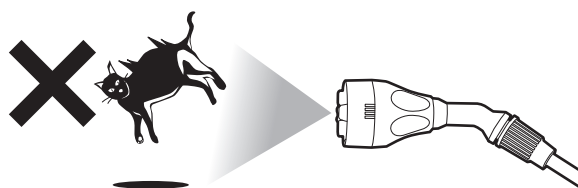
- 火中・水中に入れないこと。
- 雨や水に濡らさないこと。



- 高温となる環境で保管をしないこと。
例:直射日光が当たる場所や車中



- 人や動物に向けて使用しないこと。



○使用できる園芸用薬剤の例

MCPソーダ塩、アカール乳剤、アクテリック乳剤、オルトラン水和剤、オルトラン乳剤、オレート液剤、キャプタン水和剤、サイアノックス乳剤、サブロール乳剤、スミチオン乳剤、スミナイス乳剤、ターンアウト液剤、ダイセン水和剤、ダコニール水和剤、竹酢液、ベンレート水和剤、ポリオキシシン乳剤、マンネプダイセンM水和剤、木酢液、ラウンドアップ、ロブロール水和剤

×使用できない園芸用薬剤及び液剤の例

DDVP、ケルセン水和剤、ゴーゴーサン、スタム、トレファノサイド、園芸以外の殺虫剤（ハエ・蚊用殺虫剤等）、可燃性の液体や溶剤（ガソリン、灯油、機械用潤滑油、ベンジン等）、畜産用薬剤、防疫殺菌用薬剤（クレゾール、ホルマリン等）

⚠ 注意 けがや器具損傷の原因となります。

- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないこと。
- 本製品指定の薬品以外や塗料等、粘度の高い液体・強酸性・強アルカリ性の液体・可燃性の液体（ベンジン・ガソリン・シンナー等）・揮発性のある液体溶剤等は絶対に使用しないこと。（タンク破損の原因）
- 薬品の取扱説明書に従って使用してください。薬品は適切な濃度で使用してください。粉状・粒状の薬品はそのまま使用できません。
- 薬品は種類を限定して使用すること。
- 種類の違う薬品を混ぜないこと。

使用前の準備

電池の入れ方

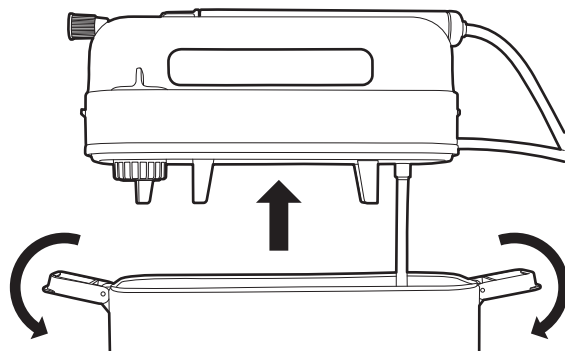
⚠ 注意

- 電池は単1形アルカリ乾電池を使用してください。
- 電池は⊕⊖の方向をよく確認し、正しく入れてください。
- 電池を交換するときは、新旧を混ぜたりせず、6本同時に交換してください。(電池破裂・故障の原因)
- 本体が水や薬品で濡れていないことを確認してから電池を交換してください。

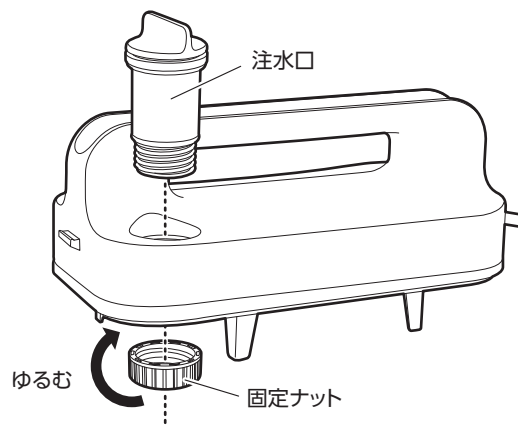


- 電池の寿命は、使用頻度・周囲温度などにより異なりますので注意してください。
また、電池の交換は早めに行ってください。
- 使い終わった電池は、お住いの地域の収集方法に従って捨ててください。

1. タンク両サイドにあるバックルを外し、ヘッド部分を取り外してください。



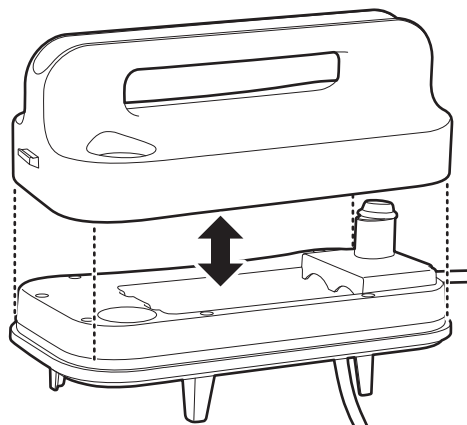
2. ヘッド裏面にある固定ナットをゆるむ方向に回し、注水口と固定ナットを取り外してください。



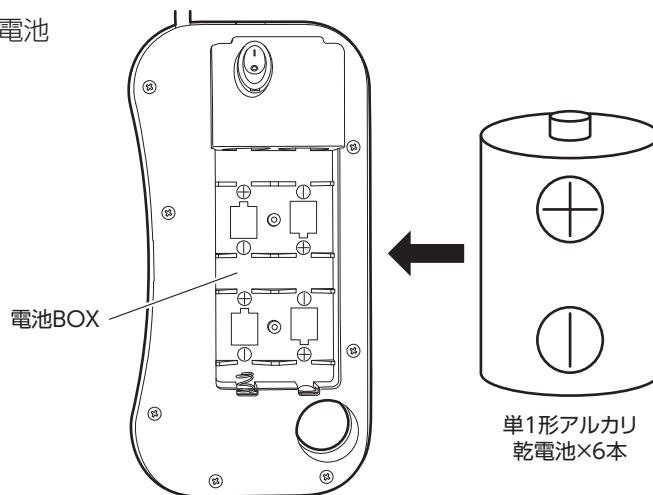
3. ヘッドを上下に取り外してください。



必ずヘッド下部をしっかりと保持した状態で行ってください。
ヘッド上部を保持して行くと重みで下部が脱落します。



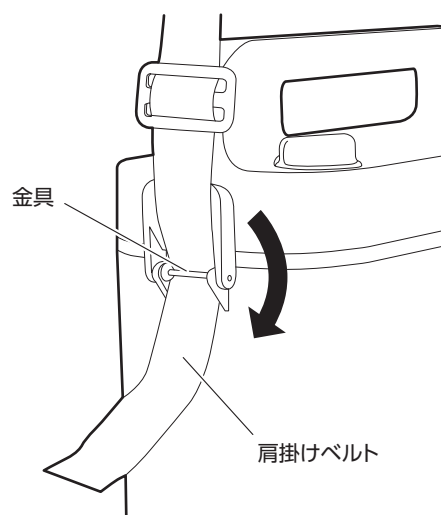
4. 電池の⊕⊖をよく確認し、電池BOXに単1形アルカリ乾電池を6本入れてください。



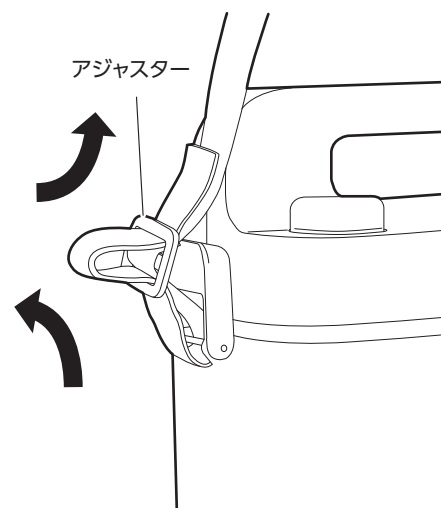
5. 電池取付け後、逆の手順で組み立て直してください。

肩掛けベルトについて

1. バックルの金具の下を通るように肩掛けベルトを差し込んでください。



2. ベルトの長さを調節しながら付属のアジャスターに図のように通してください。反対側も同様に取り付けてください。



3. 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

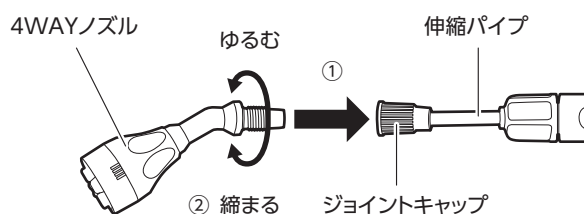
使用方法

⚠ 注意

- ノズルの交換を行うときは必ず、電源スイッチを切り、残液に気をつけながら行ってください。
- 作業前に接続部のストッパーの脱落がないこと、各ねじ部に緩みがないこと、ホースに亀裂・摩耗・破損のないことなど、各部に異常がないことを確認してください。
- 付属ホース・グリップ・伸縮パイプは他の動力噴霧器やコンプレッサー等で使用しないでください。
- ホースを無理にねじったり、引っ張ったり、曲げたりしないでください。破損のおそれがあります。

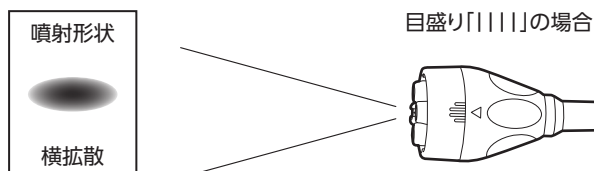
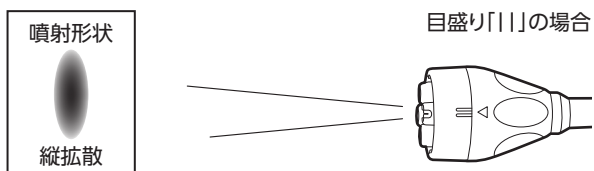
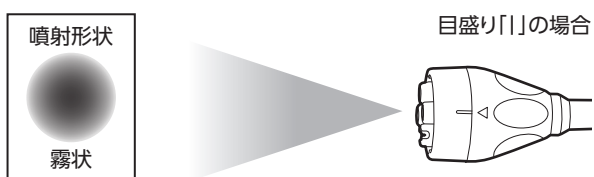
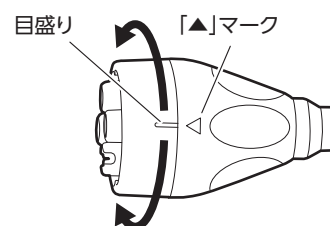
4WAYノズルについて

1. 伸縮パイプに4WAYノズルを差し込み(①)、ジョイントキャップのねじ穴と合わせたあと「締まる」の方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください(②)。



取り付けるときはしっかりと奥まで伸縮パイプに差し込み、液漏れや外れないかを確認してから使用してください。

2. ノズルの先端を回転させることで、噴射形状を切り替えることが可能です。ノズル上部の「▲」のマークに噴口の各目盛りを合わせてください。このとき「カチッ」と音がするまで回してください。



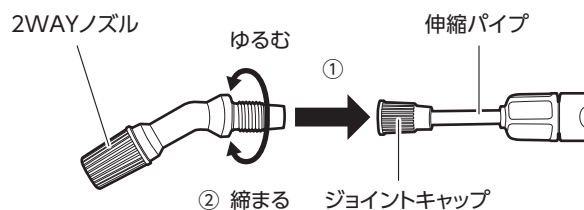
3. 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

2WAYノズルについて

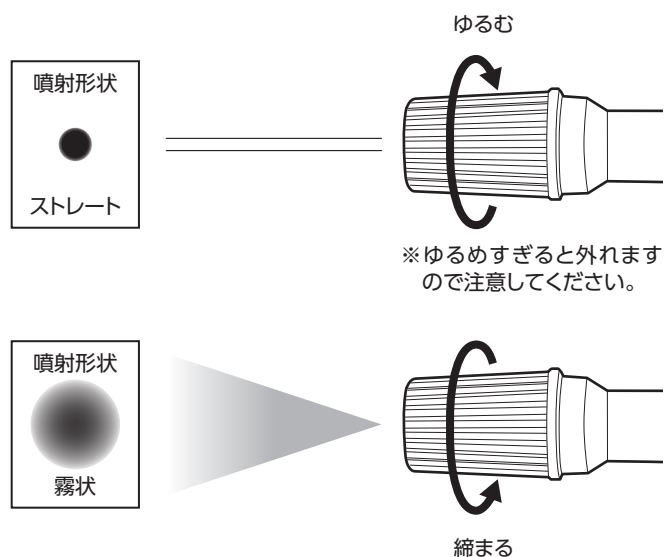
1. 伸縮パイプに2WAYノズルを差し込み(①)、ジョイントキャップのねじ穴と合わせたあと「締まる」方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください(②)。



取り付けるときはしっかりと奥まで伸縮パイプに差し込み、液漏れや外れないかを確認してから使用してください。



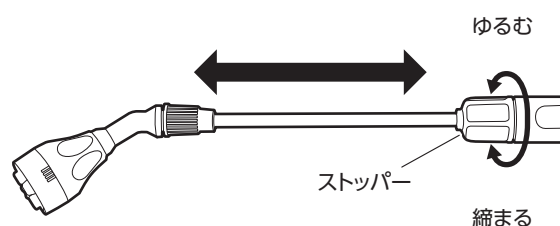
2. ノズルの先端を回転させることで、噴射形状を切り替えることが可能です。



3. 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

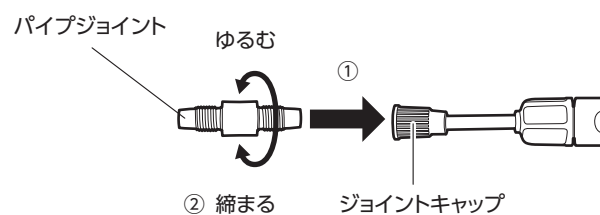
伸縮パイプの調節方法

- ストッパーを「ゆるむ」方向へ回し、長さを調節してください。長さを決めたらストッパーを「締まる」方向へ回し、しっかりと固定してください。

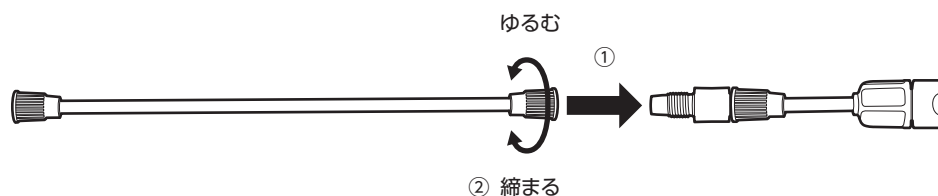


延長パイプの取付け方法

1. 伸縮パイプにパイプジョイントを差し込み(①)、ジョイントキャップのねじ穴と合わせたあと「締まる」の方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください(②)。



2. 固定したパイプジョイントの反対側に延長パイプを差し込み(①)、「締まる」の方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください(②)。



3. 延長パイプの先端にノズルを取付けて使用できます。また取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

薬品の入れ方

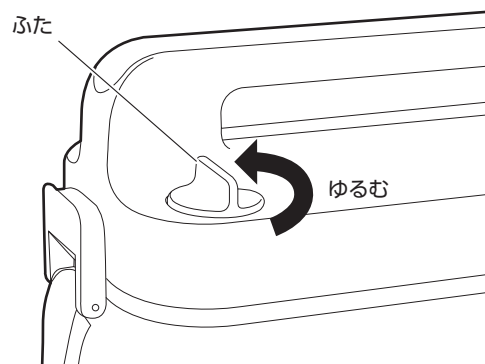
⚠ 警告

- 病虫害防除、除草用の農園芸用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
- 本製品指定の薬品以外や塗料等、粘度の高い液体・強酸性・強アルカリ性の液体・可燃性の液体（ベンジン・ガソリン・シンナー等）・揮発性のある液体溶剤等は絶対に使用しないでください。（タンク破損・やけど・火災の原因）
- 薬害を起こす危険性がありますので、病虫害防除・除草での兼用使用はしないでください。
- 調合が適切でない薬品は作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になるおそれがあります。薬品を調合するときは、薬品の取扱説明書をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- 有機溶剤が多く含まれるトレファノサイド・ゴーゴーサン・スタム・DDVP等は使用できません。（故障・破損の原因）

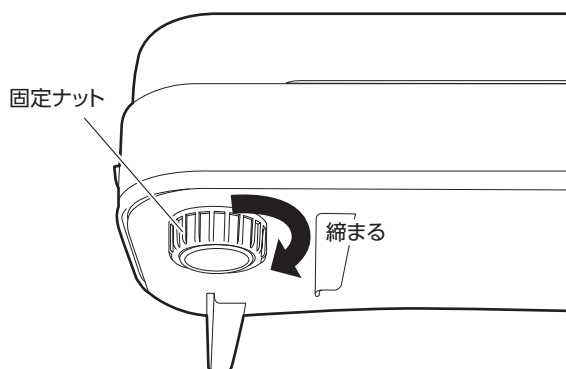
⚠ 注意

- 石灰硫黄合剤・水和剤は溶かし方が不十分だとポンプの性能に悪影響を及ぼします。
- 前回使用した薬品は十分に取り除いてください。
- タンクに薬品を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬品が漏れる可能性があります。運搬するときは薬品を抜くか、タンクキャップをしっかりと締めて本製品が傾かない状態に固定してください。

1. 注水口のふたをゆるむの方向に回して外してください。



ふたを回しても外れない場合はバックルを外し、ヘッド裏にある固定ナットがゆるんでいないかを確認してください。ゆるんでいた場合はしっかりと締め直してください。

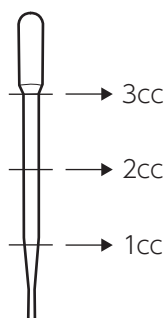
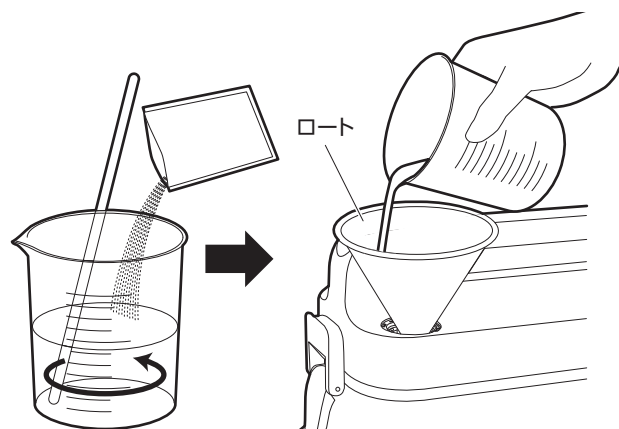


2. 注水口にロートを差し、薬品を別の容器で十分に混ぜてから、必要量だけタンクに入れてください。

!

●5Lの目盛以上は入れないでください。

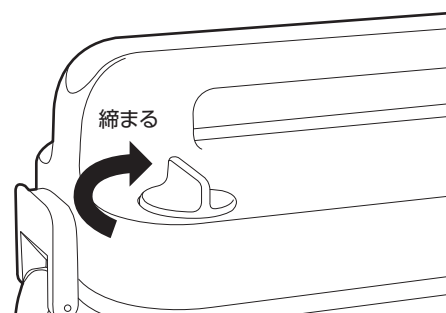
●粉状・粒状の薬品は粉・粒がなくなるまで十分に溶かしてからタンクに入れてください。



液剤を希釈する際は付属のスポイトを使用し、右図を参考に正確に行ってください。

水	薬品		
	500倍にうすめるとき	1000倍にうすめるとき	2000倍にうすめるとき
1ℓ	2cc	1cc	0.5cc
2ℓ	4cc	2cc	1.0cc
3ℓ	6cc	3cc	1.5cc
4ℓ	8cc	4cc	2.0cc
5ℓ	10cc	5cc	2.5cc

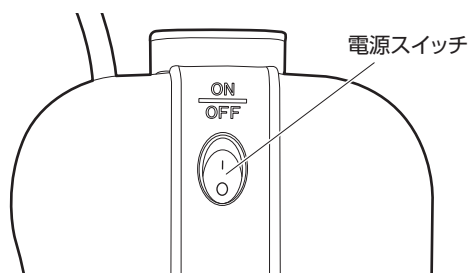
3. 注水後はふたをしっかりと締めてください。



操作方法

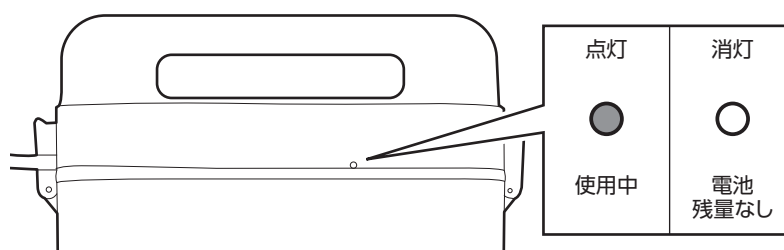
■スイッチ操作

電源スイッチをI側に入れると作動します。
電源スイッチをO側に入れると停止します。



■ランプ表示について

使用中はランプが青く点灯します。
電池残量がなくなると消灯します。



作業方法

⚠ 警告

- 作業中、作業後にめまいや頭痛を生じたり、気分が少しでも悪くなったときは直ちに作業を中止し、医師の診断を受けてください。また、医師に薬品名・作業状況を明確に知らせてください。
- 薬品を入れた状態でタンクを傾けると薬品が漏れることがあります。タンクは傾けたり、落下させないでください。
- 作業中にノズルを清掃するときは、顔などにかかるおそれがあります。必ず電源スイッチを切り、ノズルを取り外してから行ってください。
- 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- 長時間タンクに薬品を入れたままにしないでください。(故障の原因)

⚠ 注意

- 必ずヘッドとタンクがしっかり組み付いていることを確認してください。

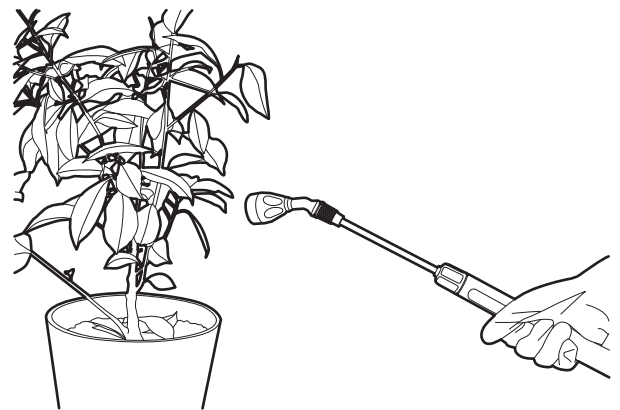


右記の
装備・使用環境で
作業してください。

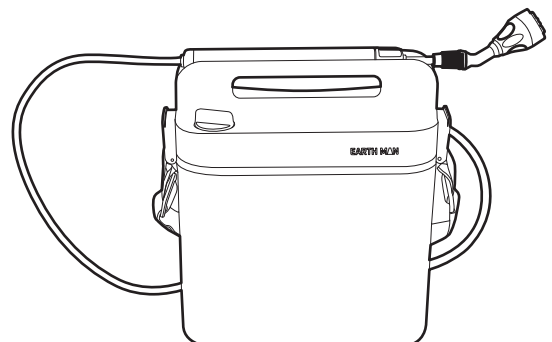
- 強風の時は使用しない。
- 散布作業中は常に風向きを考え、風上から風下に散布して水道・河川・池・沼等を汚染しないように、また、人体や散布対象物以外の物にかからないよう、十分注意して作業を行ってください。
- 薬品の吸入や付着による事故を防ぐため、皮膚が露出しない服装(帽子・保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・すそじまりの良い長袖・長ズボン・ゴム長靴)で作業する。
- 使用時はお子様や作業員以外を近づけない。
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中・塩害を受ける場所では使用しない。

作業方法

- ノズルを植物に向けてから、スイッチを押してください。
| (ON) 側に押す → 電源が入ります
○ (OFF) 側に押す → 電源が切れます



- 作業を中断するときはグリップを本体ハンドルに収納することが出来ます。



作業を中断する際は必ずノズルの先端がタンクより上にくるように置いてください。(液漏れ防止のため)

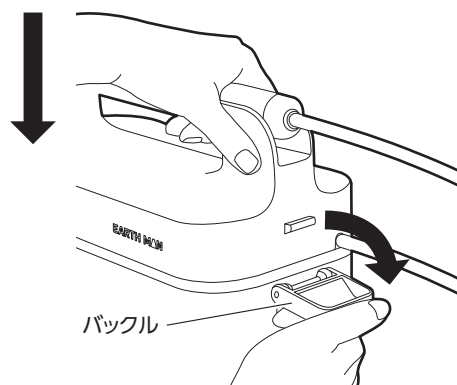
お手入れと保管

各部の洗浄

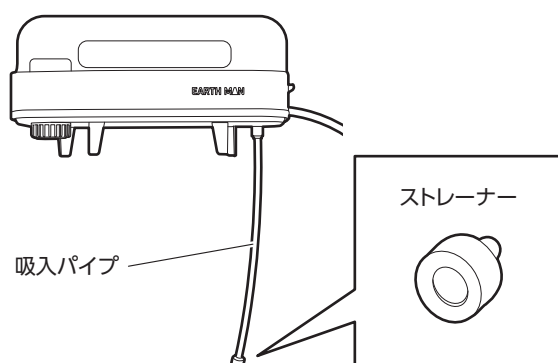
1. バックルを解除してタンクを取り外し、タンク内部を水洗いしてください。



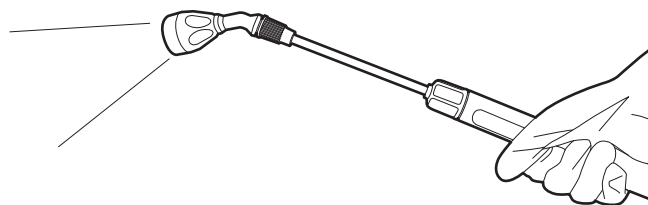
バックルが固い場合は図のように上から押さえながら外してください。



2. ストレーナーを吸入パイプから取り外し、水洗いしてください。



3. 水洗いしたタンクにきれいな水を入れ、約2～3分程度噴射してノズル内に薬品が残らないように洗浄してください。



- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は衣服を毎日取り替えてください。
- 余った薬品や使用した容器・タンクを洗浄した液は薬品メーカーの指示に従い、河川・水源地・池・沼・下水道に流入したり、地下水を汚染することのない方法や場所で適切に処分してください。
- 薬品がタンク・ホース・ノズル等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬品を十分に洗い流してください。特に石灰硫黄合剤や水和剤、又は展着剤を使用したときは念入りに洗浄してください。
- 保管するときは必ずノズルなどの先端部品を取り外してください。
- 使用後は十分洗浄し、水を抜いてから直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。特に直射日光下では紫外線によりタンクの劣化が早まります。
- ご自身で分解・改造・修理をしないでください。
- 長期間使用しない場合は電池を抜いてください。(電池液漏れ・故障の原因)

故障かな?と思ったら

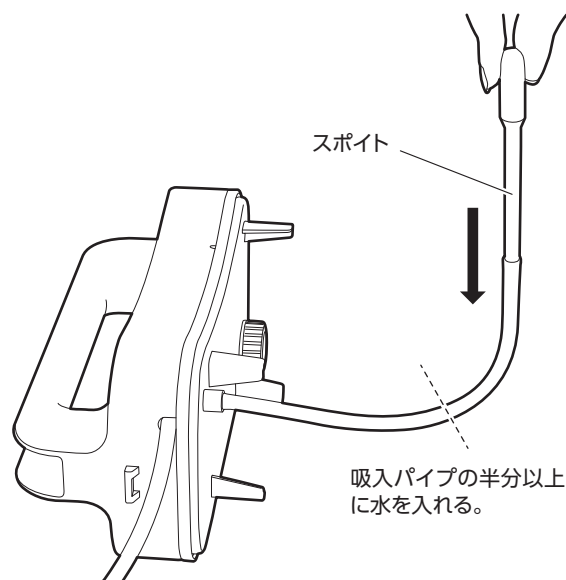
■状態	■原因	■対処法
動かない 又は動いてもすぐに止まる。	電池の残量が少ない。	電池を交換してください。
噴霧が弱い 又は噴霧しない。	電池の残量が少ない。	電池を交換してください。
	ノズル・ストレーナーが目詰まりしている。	ノズル・ストレーナーを取り外し、つまようじなどで穴の詰まりを取り除いてください。
薬液が漏れる。	ポンプが固着している。	呼び水をして解除してください(下記参照)。
	延長パイプやノズルの差し込みが浅い。	各部の差し込みや締めつけを確認し、ゆるみがないように取付け直してください(P5～7参照)。
	ストッパーがゆるんでいる。	

※いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

呼び水について

■ポンプが固着し噴霧が弱くなったりした際には下記の手順で呼び水を行ってください。

1. ヘッドをタンクから取り外し、吸入パイプのストレーナーを引っ張って抜いてください(P11参照)。
2. 付属のスポイトなどで吸入パイプに水を入れてください。目安として吸入パイプの半分以上になるようにしてください。
3. スイッチを | (ON) 側に押して電源を入れてください。ポンプの固着が解除されたら、スポイトを外してストレーナーを元の通りに吸入パイプに押し込んで戻してください。



MEMO

[illegible]

仕 様

品 名	EARTH MAN 乾電池式噴霧器5L	
型 式	GSP-6CLA	
J A N コ ー ド	4907052 542976	
モ ー タ ー 電 圧	DC9V	
電 源	単1形アルカリ乾電池×6本(市販品) ※高電圧・高容量電池は使用しないでください。(故障の原因)	
ポ ン プ 型 式	ダイヤフラムポンプ	
タ ン ク 容 量	約5L	
吐 出 量	ストレート	約450mℓ/min(4WAYノズル使用時) 約500mℓ/min(2WAYノズル使用時)
	噴 霧	約400mℓ/min(4WAYノズル・2WAYノズル共通)
	縦・横拡散	約500mℓ/min(4WAYノズル使用時)
伸 縮 パ イ プ 長	約30～210mm(延長パイプ取付け時は+320mm)	
本 体 サ イ ズ	約長さ292×幅135×高さ307(mm)※肩掛けベルト除く	
質 量	約1.25kg※肩掛けベルト含む	
使 用 温 度 範 囲	5～40℃	
原 産 国	中国	
期 待 寿 命	5年	

※期待寿命とは取扱説明書に基づき正しく使用した場合に使用可能と推測される期間です。期待寿命を超えて使用する場合は、安全を確保するために販売店もしくは当社で保守点検をおすすめします。(有償)

- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。
- ※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

保証規定

- この保証規定は本体についての内容です。
- この保証規定は国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- 本製品の無償保証期間はご購入日より6か月間です。
- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、無償で修理致します。
- 販売店・ご購入年月日を証明できる物が保管されていない場合、保証期間内であっても有償見積となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書と販売店・ご購入年月日を証明できる物をご持参のうえ、ご購入の販売店にご依頼ください。
販売店に持ち込めない場合は、(株)高儀ホームページ内の「製品サポート」より修理をご依頼ください。

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
2. 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 取扱説明書に従わない使用及び使用者ご自身での修理・分解・改造による故障及び損傷。
 - 外部要因に起因する故障及び損傷。
例:輸送中・移動中・落下等
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の災害・異常電圧による故障及び損傷。
3. 付属品・消耗品には適用されません。
4. この保証規定は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
5. 保証規定は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 保証期間経過後の修理については、ご購入の販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
 - ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

輸入発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、ご購入の販売店
又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

ホームページは
コチラ



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。